

あかとう堂々

発行/飯綱町役場 企画課 地域振興係

Tel : 026 - 253 - 2511 FAX : 026 - 253 - 5055 E-mail : sinko@town.iizuna.nagano.jp

集落支援事務局 赤東コミュニティ消防センター2F

携帯 : 080 - 7733 - 5627 E-mail : shurakusien@mail.com

赤東の未来を創るのは 一人ひとりの私たちです



今、全国各地で人口の減少や高齢化が進み、コミュニティを維持することが難しくなってきた地域が増えています。こうした状況に対して、町では本年度より、赤東地区をモデルとして、地域活性化と集落維持・強化に向けた取り組みを始めました。既に5月より※『赤東未来創造プロジェクト』が開始し、地域住民を主体とする検討が始まった他、7月からは、国の制度を活用した集落支援員を設置し、地域活性化に向けた活動を展開しています。(赤東コミュニティ防災センター2Fに事務所)

『赤東未来創造プロジェクト』は、それぞれの視点で赤東区の状況を話し合い、課題を整理し、将来の姿を描きながらその実現に向けて、「今、何をしたらいいのか」とことん考え行動していくチームです。

今後、保育園・小学校が統合される予定で、一区一校という泉ヶ丘の歴史に幕を閉じます。それに伴って地域コミュニティが衰退していくことがないよう、縮小しても尚地域価値が高まる「赤東らしさ」を維持し続けたいものです。

そのためには、わたしたち一人ひとりの主体的な関わりが重要です。ここに生きて、暮らしている今のわたしたちの声が未来を創る指針となっていく事にまちがいありません。

※ 赤東未来創造プロジェクト

◎長 ○副

大川 英明(毛野)
小出 さとみ(毛野)
大川 直男(上赤塩)
ルビン 恵里(上赤塩)
○宮本 健一(下赤塩)
西田 礼子(下赤塩)
名古 富永(東柏原)
◎馬島 敦子(東柏原)
田中 慎也(奈良本)
大久保 敦子(奈良本)
橋詰 哲二(扇平)
石川 二子(扇平)
荒井 孝幸(上赤塩・区長)
庄村 道男(扇平・副区長)
清水 満(毛野・議会議員)
石川 信雄(毛野・議会議員)

必要に応じて増可

事務局体制

企画課 地域振興係

職員地域担当制

赤東ブロック担当十一名

集落支援員

小林 浩道(毛野)

「赤東未来創造プロジェクト」

8月の活動は…

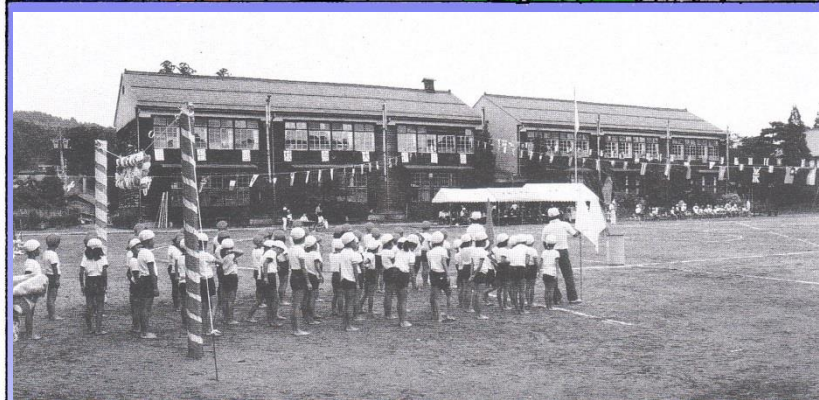
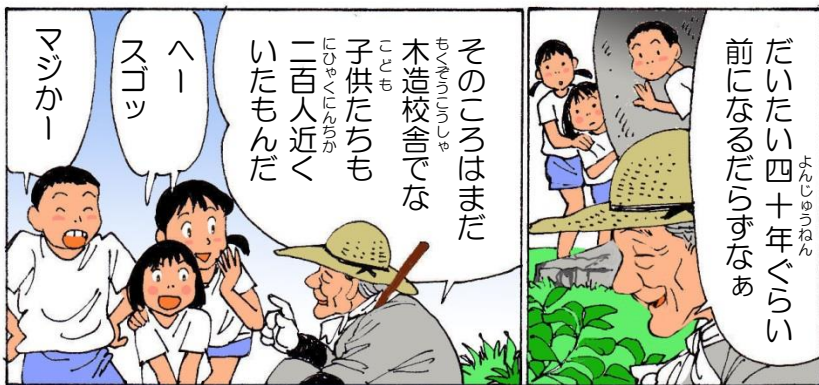
赤東区の絶景ポイントを探して歩きます。中には珍百景も見つかるかも。発表は次号で紹介いたします。

お楽しみに!



赤東今昔物語 ①

参考資料：「赤塩学校百年誌」「三水村の歩み」



木造校舎での最後の運動会 (S.56.9) 「三水村の歩み」より

おじいさん もっと話して!

そこは、学校の歴史を振り返る時、そこに赤東区そのものが見えてきます

一世紀を超える歳月を経てきた 三水第二小学校

その名称や教育制度 校舎の新改築等 幾多の変遷を重ね今日に至っています

学校を振り返る時、そこに赤東区そのものが見えてきます



あとがき

機関紙「あかとう堂々」は、今後様々な視点で赤東区のこれからを考える情報を発信していきます。

大河に大木が流れていく様に赤東区も大きな流れに委ねていきます。そうした中で思いつくのは、かつて第二中学の応援歌「山紫」です。多くの若者がこの歌に励まされ勇気づけられました。

その歌の意気を受け継ぐ思いで、この先の赤東区の未来を憂えず、堂々と新時代に向き合った紙面をお届けします。乞うご期待!

『山紫』

山紫に水清き
三水の東
泉丘
自由の森に
そそり立つ
健児二百今ぞ立ち
陣をよしてここにあり
いざ 行け

※赤東の大健児
フレフレ※赤東!
フレフレ※赤東!

※本来このは「二中」と歌うところですが、青年団等では「赤東」と変えて歌いました。

ご意見・情報をお聞かせください

○平成三十年四月より、小学校は統合される予定となっております。新たな赤東の拠点となる保育園・小学校の跡地利用について、ご意見をお聞かせください。

○実現可能なものでも構いません。たくさんのお考え、イメージをお待ちしております。

○赤東地区に移住したいと希望し、足を運ばれる方が少なからずいます。そんな方たちに、少し修理をすれば生活できる家屋の情報をください。

赤東区集落支援事務局
(赤東)ミニコミュニティ消防センター2F
080-7733-5627 小林